



「環境アセスメント」実施にむけ、第4回環境検討委員会を開催

(北上川上流ダム再生事業 ～県都盛岡の治水安全度向上にむけて～)

四十四田ダムでは現在、北上川上流ダム再生事業の一環で、堤体嵩上げのための構造的な検討や環境面での詳しい調査・検討を進めています。

10月26日開催した第3回委員会での専門家の技術的助言を踏まえ、この度、方法書公告縦覧に向けて、環境影響評価法の方法書(案)について、専門家から助言を得るため、**第4回北上川上流ダム再生環境影響評価技術検討委員会を開催**いたします。

※環境影響評価(「環境アセスメント」)

環境影響評価法に基づいて、ダム再生事業が環境にどのような影響を及ぼすか、事業者自らが調査、予測、評価を行い、環境保全の観点からよりよい事業計画を作り上げて行く制度。

1. 日時：令和4年12月27日(火)

①委員会：13時30分～14時30分

②現地視察：14時30分～16時00分

2. 場所

①委員会：北上川ダム統合管理事務所 2階 大会議室

②現地視察：盛岡市三本柳15地割(北上川都南大橋)

3. 議事(案)

(1) 前回委員会での意見と対応状況について

(2) 方法書(案)について

(3) 今後の予定について

4. 委員名簿

別紙-1のとおり

5. 公開等

(1) 報道機関向け【①委員会、②現地視察を公開】

・取材をご希望される方は、別添取材登録書(別紙-2)により事前登録をお願い致します。

※当日の取材は各社最小限の人数としていただき、「手洗い」「マスクの着用を含む咳エチケット」などの感染症予防対策にご協力をお願いします。

・現地調査は各自、自家用車で移動願います。行程は別紙-3を参照願います。

(2) 一般の方向け【①委員会を公開】(先着5名 ※定員になり次第受付終了)

・申込方法：電話予約制(受付時間 平日9:00～16:30 ※氏名、連絡先をお伝えください)

・申込先：019-643-7971(管理第一課)

※「手洗い」「マスク着用を含む咳エチケット」等の感染症予防対策にご協力をお願いします。



≪発表記者会：岩手県政記者クラブ、東北建設専門紙記者会≫

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局 北上川ダム統合管理事務所
 〒020-0123 盛岡市下厨川字四十四田1番地 電話019-643-7971

副所長(管理) 片野 正章 内線 204

建設専門官 川原 浩喜 内線 404

北上川上流ダム再生環境影響評価技術検討委員会 名簿

※敬称略 順不同

所属等	氏名	備考
委員長 岩手県立大学名誉教授 東北鳥類研究所 所長	由井 正敏	生物学 【動物(鳥類、両生類、爬虫類)、生態系】
岩手大学理工学部 システム創成工学科 教授	伊藤 歩	水質 【水質】
岩手大学名誉教授	青井 俊樹	生物学 【動物(哺乳類)、生態系】
岩手県立久慈高等学校 長内校非常勤講師	竹内 基	生物学(魚類、底生動物) 【動物(魚類、底生動物)、生態系】
岩手大学名誉教授	吉田 勝一	生物学(昆虫類) 【動物(陸上昆虫類)、生態系】
岩手大学人文社会科学部 地域政策課程 教授	竹原 明秀	植物学 【植物(維管束植物)、生態系】
岩手大学名誉教授	安藤 昭	景観 【景観】
岩手大学理工学部 システム創成工学科 教授	小笠原 敏記	河川 【生態系(下流物理環境)】

FAX番号：019-643-5547 北上川ダム統合管理事務所 管理第一課行き

※送信票は不要です。

※送信後、お手数ですが、着信確認の連絡（TEL019-643-7971）をお願い致します。

第4回 北上川上流ダム再生環境影響評価技術検討委員会
取材登録書

標記について、取材をご希望の報道機関におかれましては、事前にご登録をお願い致します。

FAX送信期限：12月26日（月）12時00分まで

1. 報道機関名 _____
2. 取材者等 _____
- （2）連絡先 TEL _____
- （3）参加人数 _____ 人

